

平成 25 年（2013 年）の焼岳の火山活動

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○発表中の火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 23 年 3 月 31 日 13 時 00 分 噴火予報（噴火警戒レベル 1、平常）

○ 2013 年の活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図 1、図 2）

焼岳北カメラ（焼岳の北北西約 4 km）による遠望観測では、北峰付近の噴気孔からの噴気の高さは 0～100m で経過しました。また、焼岳南西斜面カメラ（焼岳の西北西約 2.5 km）による遠望観測では、岩坪谷上部の噴気孔からの噴気の高さは 0～100m で経過しました。その他の地域では噴気は認められませんでした。

・ 地震活動（図 3-①、図 4、図 5、表 1）

焼岳を震源とする火山性地震の発生回数は概ね少なく、地震活動は静穏に経過しました。火山性微動や低周波地震は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図 3-②～④）

GPS 連続観測では、火山活動によるとみられる変動は認められませんでした。

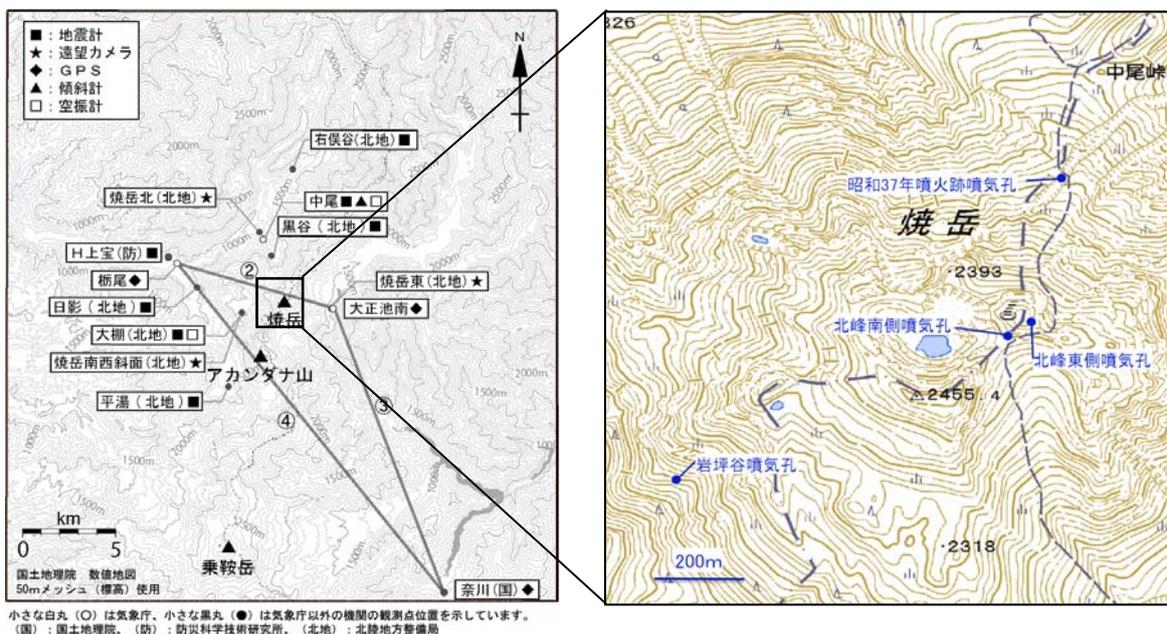


図 1 焼岳 観測点配置及び噴気孔位置

GPS 基線②～④は図 3 の②～④に対応しています。

この資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。この資料は気象庁のほか、北陸地方整備局、国土地理院、京都大学、名古屋大学、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』『数値地図 50mメッシュ (標高)』を使用しています (承認番号: 平 23 情使、第 467 号)。また、同院発行の『2万5千分1地形図』を複製しています (承認番号: 平 23 情複、第 492 号)。



図 2 焼岳 山頂部及び南西斜面の状況
(左図：10月25日 焼岳北カメラ、右図：10月25日 焼岳南西斜面カメラ)

【計数基準の変遷】開始	2010年8月2日～2010年9月21日	中尾振幅 0.5 $\mu\text{m/s}$ 以上、S-P 2秒以内
変更①	2010年9月22日～2011年3月10日	中尾振幅 0.5 $\mu\text{m/s}$ 以上、S-P 1秒以内
変更②	2011年3月11日～2013年9月30日	中尾振幅 3.0 $\mu\text{m/s}$ 以上、S-P 1秒以内
変更③	2013年10月1日～	中尾振幅 2.0 $\mu\text{m/s}$ 以上、S-P 1秒以内

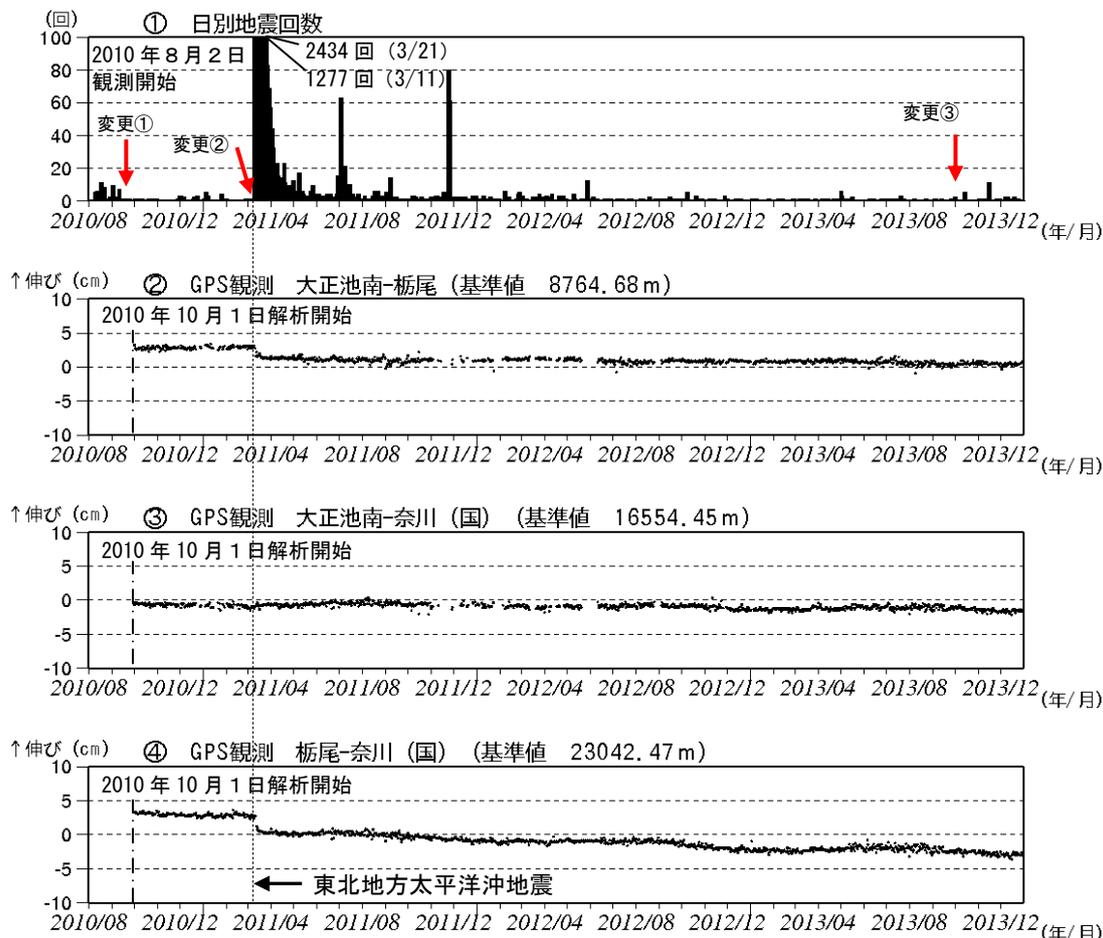


図 3 焼岳 火山活動経過図 (2010年8月2日～2013年12月31日)

- ① 焼岳周辺の日別地震回数
2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震以降、焼岳周辺で地震活動が活発な状況となりましたが、その後、地震活動は低下しました。
- ②③④ GPS連続観測による基線長変化 (国)：国土地理院
2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震の影響により、データに飛びがみられます。
②③④ は図1の②③④に対応しています。グラフの空白部分は欠測を示します。

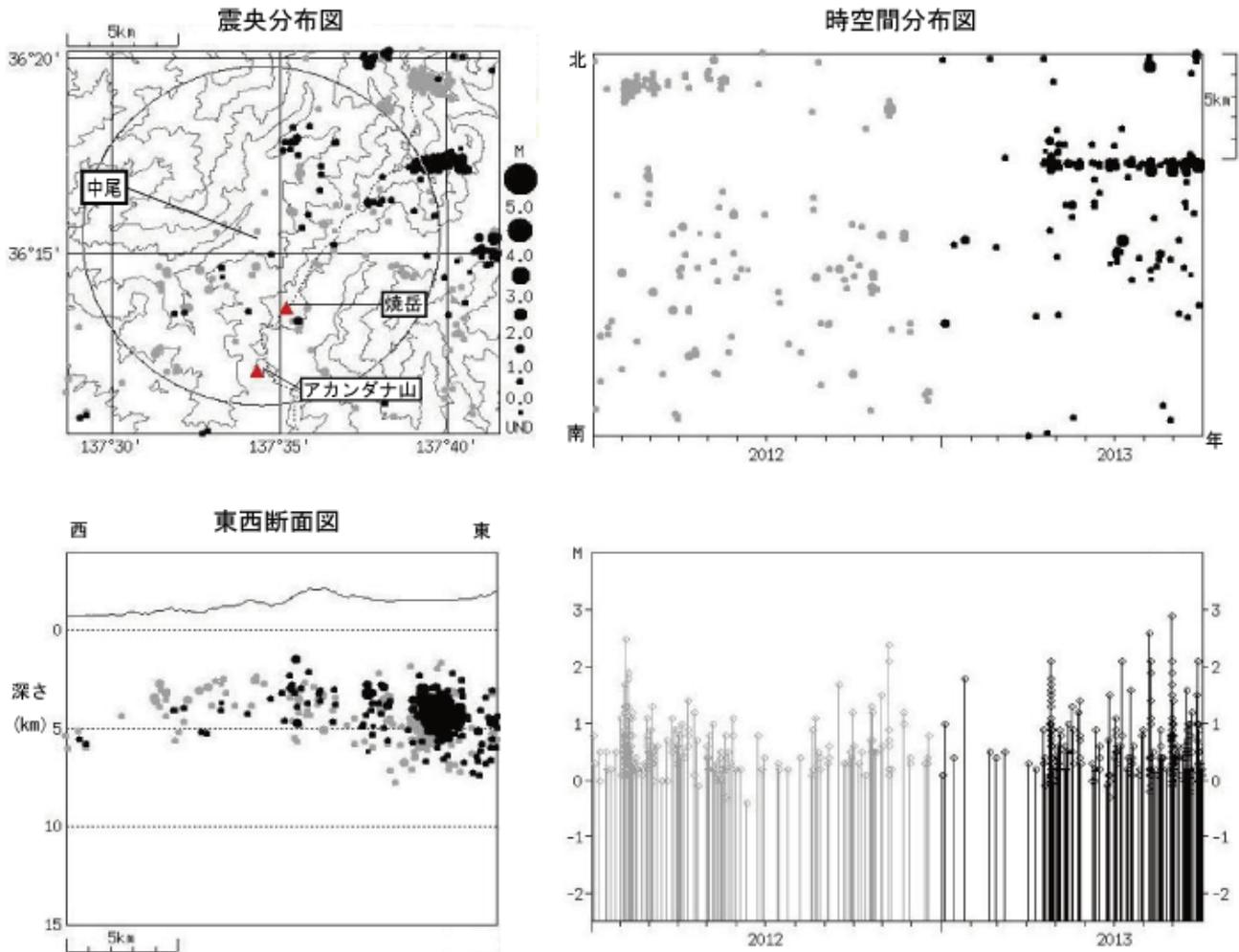


図4 焼岳 広域地震観測網による山体・周辺の地震活動(2012年1月1日～2013年9月30日)

- : 2012年1月1日～12月31日
- : 2013年1月1日～9月30日

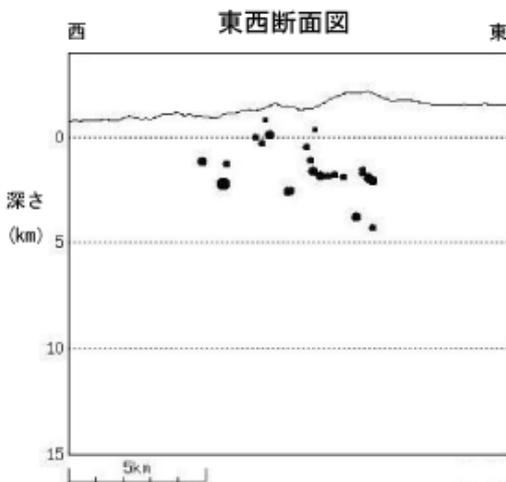
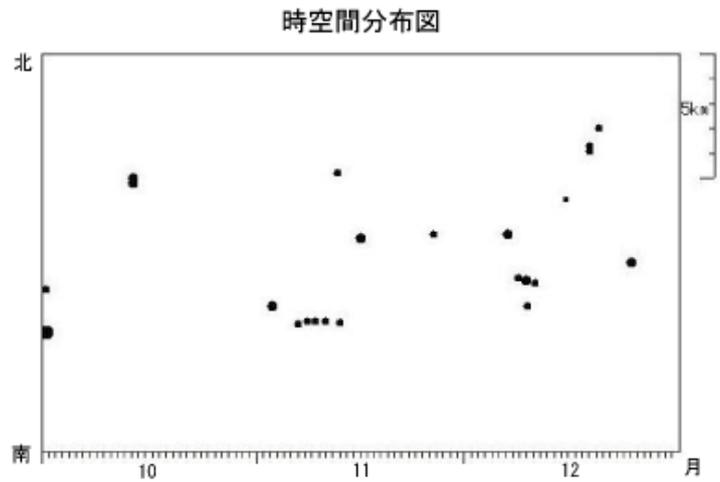
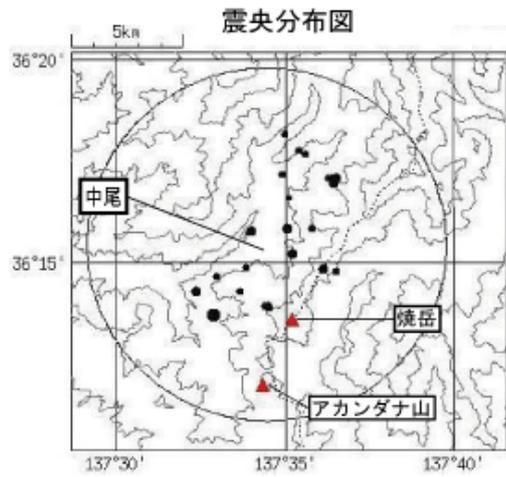
図中の円は図3-①の計数対象地震(中尾でS-P時間1秒以内)のおよその範囲を示します。

M(マグニチュード)は地震の規模を表します。

計数対象の火山性地震は少ない状態で経過しました。

図中の震源要素は一部暫定値が含まれており、後日変更することがあります。

2013年10月1日から、広域地震観測網による震源分布図から、焼岳の地震観測点による震源分布図に表示を変更しました(図5)。



● : 2013 年 10 月 1 日 ~ 12 月 31 日

図 5 焼岳 震源分布図 (2013 年 10 月 1 日 ~ 12 月 31 日)

2013 年 10 月 1 日から、広域地震観測網による震源分布図を、焼岳の地震観測点による震源分布図に表示を変更しました。

図中の円は図 3 - ①の計数対象地震（中尾で S - P 時間 1 秒以内）のおよその範囲を示します。

表 1 焼岳 2013 年の日別地震回数

計数基準：平成 23 年 3 月 11 日～平成 25 年 9 月 30 日

中尾観測点上下動振幅 $3.0 \mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 1.0 秒以内

平成 25 年 10 月 1 日～

中尾観測点上下動振幅 $2.0 \mu\text{m/s}$ 以上で S-P 時間 1.0 秒以内

≧は欠測時間を含む回数を示す

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0
2日	0	0	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0
3日	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	1	0
4日	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
5日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6日	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	≧0	0
7日	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1
8日	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	1	2
9日	1	0	1	0	1	0	1	0	0	0	1	0
10日	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2
11日	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1
12日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0
13日	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
14日	0	0	0	1	0	1	1	0	0	5	0	0
15日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
16日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0
17日	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0
18日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
19日	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	2
20日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
21日	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0
22日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
23日	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
24日	0	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	0
25日	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1
26日	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0
27日	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
28日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29日	0		1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
30日	0		0	0	0	1	0	0	1	0	1	0
31日	0		0		0		0	0		0		0
月合計	3	3	6	6	16	6	8	2	6	7	≧21	11
年合計	≧95											

表 2 焼岳 気象庁の観測点一覧

測器種類	地点名	位置			設置高(m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高(m)			
地震計	中尾	36° 15.67′	137° 34.45′	1151	-74	2010.8.2	短周期 3成分
傾斜計	中尾	36° 15.7′	137° 34.5′	1151	-74	2011.4.1	
空振計	中尾	36° 15.7′	137° 34.5′	1151	2	2010.8.2	
GPS	大正池南	36° 13.4′	137° 36.9′	1615	4	2010.10.1	2周波
	栃尾	36° 14.8′	137° 31.4′	807	2	2010.10.1	2周波